

# 花の香り

今回は、4月中旬から咲き始め、甘く優しい香りのするフジを紹介いたします。



フジ(藤) マメ科フジ属 学名:Wisteria floribunda

フジは、日本の伝統的な風景や文化にも深く関わっており、古くから、枕草子や万葉集でもその優美さを読まれるなど、詩歌や絵画の題材として愛されています。東京では4月中旬に花が咲き、甘く芳しい香りが人気の穏やかな気持ちを与えてくれます。

## 公園の紹介

動画共有サービス YouTube にて各公園の情報を発信しています。YouTubeサイトで検索Qマークに「東京都公園協会」、「TOKYO EAST PARK」、「西武・パークレンジャー」と入力してください。

## イベント情報

都立公園イベント情報については

都立公園イベントカレンダー 検索

または、下記のアドレスにアクセスしてください。

[https://www.metro.tokyo.lg.jp/event/index\\_list.html](https://www.metro.tokyo.lg.jp/event/index_list.html)

◇花の見ごろ情報の紙面での情報提供は今号で最後となります。

◇引き続き都立公園の花などの情報については東京都建設局公園のHPで閲覧することができます。右のQRコードからアクセスしてください。

◇花の見ごろ情報のホームページは右のQRコード または、花の見ごろ情報東京都建設局で検索してください。過去の情報もご覧いただけます。



【東京都建設局公園HP】

【花の見ごろ情報】

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

印刷物規格表第1類

登録番号 (5) 69

# 花の見ごろ情報

2024  
3・4



サトザクラ (イチヨウ)

## 今月の花



ハナミズキ



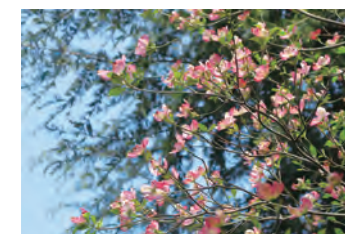
### サトザクラ(里桜) バラ科 サクラ属 学名:Cerasus Sato-zakura Group

一般的に、サトザクラはオオシマザクラを基にして、ヤマザクラ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、エドヒガン、マメザクラ、チョウジザクラなどといった野生種から自然交雑や人為的な交配によって生まれた品種の総称とされています。これらの品種は、山で野生に生育するサクラに対して、里で栽培される品種を指す言葉として使われています。サトザクラには、花びらの数が多い品種や、花芽や花の色が多様な特徴的な品種が数多く存在します。また、多くの品種はソメイヨシノに比べて開花が遅いため、様々なサクラによって春の華やかさをより長く楽しむことができます。

サトザクラは、上野恩賜公園、亀戸中央公園、砧公園、小金井公園、旧芝離宮恩賜庭園、清澄庭園、桜ヶ丘公園、汐入公園、神代植物公園、舎人公園、浜離宮恩賜庭園、東綾瀬公園、武蔵野公園などでご覧いただけます。



サトザクラ(フゲンゾウ)



ハナミズキ

お問合せ先	
● 秋留台公園：あきる野市二宮 673-1	☎ 042-559-6910
● 上野恩賜公園：台東区上野公園 5-20	☎ 03-3828-5644
● 亀戸中央公園：江東区亀戸 9-37-28	☎ 03-3636-2558
● 砧公園：世田谷区砧公園 1-1	☎ 03-3700-0414
● 小金井公園：小金井市関野町 1-13-1	☎ 042-385-5611
● 旧芝離宮恩賜庭園：港区海岸 1-4-1	☎ 03-3434-4029
● 清澄庭園：江東区清澄 3-3-9	☎ 03-3641-5892
● 桜ヶ丘公園：多摩市連光寺 5-15	☎ 042-375-1240
● 汐入公園：荒川区南千住 8-13-1	☎ 03-3807-5181
● 神代植物公園：調布市深大寺元町 5-31-10	☎ 042-483-2300
● 舎人公園：足立区舎人公園 1-1	☎ 03-3857-2308
● 浜離宮恩賜庭園：中央区浜離宮庭園 1-1	☎ 03-3541-0200
● 東綾瀬公園：足立区東綾瀬 3-4	☎ 03-3605-0005
● 日比谷公園：千代田区日比谷公園 1-6	☎ 03-3501-6428
● 武蔵野公園：府中市多磨町 2-24-1	☎ 042-361-6861
● 武蔵野の森公園：府中市朝日町 3-5-12	☎ 042-365-8435
● 代々木公園：渋谷区代々木神園町 2-1	☎ 03-3469-6081

### ハナミズキ(花水木) ミズキ科 ミズキ属 学名:Benthamidia florida

1912年に東京市長がワシントンにサクラを贈ったお礼として、1915年東京にハナミズキが贈られ、現在でも都立園芸高等学校に白花の原木を見ることができます。ハナミズキは、アメリカ東部に自生している「フロリダ種」と西部の西海岸に自生する「ナタリー種」の2種があります。主に日本では、気候に適したフロリダ種を親とした数多くの品種が公園や街路樹などに植えられています。

4枚の花びらに見える部分は、総苞(そうほう)と言い、花を支えるガクの部分にあたり、その中に可憐な花が無数に咲いています。白花のほか赤色や淡紅色の花や、八重咲き、斑入り葉など多様な品種を見ることができます。東京では、サトザクラが終わりを迎える4月中旬頃から花を楽しむことができます。11月になると美しい深紅色に葉が色づきます。都立公園では、秋留台公園、砧公園、日比谷公園、武蔵野の森公園、代々木公園などでご覧いただけます。また、都内の道路にも約6万本が植えられています。

※開花時期は年により変動します。花の見ごろ等につきましては事前に公園管理所までお問い合わせ下さい。